

最新情報

WGP バロス、初のRC211Vで今季初優勝。チェカ5位、ロバーツ6位。

02/10/09



ロードレース世界選手権第13戦、パシフィックグランプリが10月4-6日、ツインリンクモテギ（栃木県）で行われた。今回より、ホンダの4ストマシン、RC211Vに乗ることになった、A.バロス（ホンダ）が今季初優勝を飾り、初めて乗って好成績を残すなど、RC211Vのポテンシャルの高さをうかがわせた。

ポールポジションでスタートした、加藤大治郎（ホンダ）はマシントラブルでリタイヤ、同じくトップグループにいた、マールボロ・ヤマハ-MOTULのM.ピアジモタイヤ関係のトラブルでリタイヤを喫した。



チームメートのC.チェカは5位でフィニッシュ、テレフォニカ・モビスター・スズキ-MOTULのK.ロバーツが6位フィニッシュでランキングを8位にあげた。

次は10月13日、マレーシア：セパンサーキット。

WRC Round 12 NZマキネン3位！ソルバークは表彰台を目前に、リタイヤ。（10/4-6）



世界ラリー選手権第12戦、ニュージーランドにて、スバルラリーチームのP.ソルバークはレグ2で3位に立ち、その後の展開に期待したが、エンジントラブルにて無念のリタイヤ。T.マキネンが3位フィニッシュで表彰台を確保。優勝はM.グロンホルム（プジョー）で今季ドライバーズチャンピオンを決め、プジョーのマニファクチャラーズタイトルも決まった。

次回は11月1日～3日、オーストラリアラリー。

スーパー耐久シリーズ 第7戦SUGO ROUND (10/5-6)

スーパー耐久シリーズ、第7戦アイフェルダンロップ・インプレッサ-MOTULがクラス優勝。今季3勝目を総合4位という素晴らしい成績で飾った。また、三菱PUMAランサーEVO VIが7位に留まったため、逆転タイトルの可能性が残り、シリーズチャンピオンをかけて、11月9、10日、富士スピードウェイでの最終戦へ。

MOTUL AUTOGLYM 総輸入発売元

テクノイル・ジャポンk.k.

〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-34-12

：045-592-9629 勳：045-592-9646

<http://www.technoil.co.jp>

☎ 0120-359-300